



令和8年7月25日
統合幕僚監部

(お知らせ)

中国及びロシア海軍艦艇の動向について

令和8年7月23日(木)午後4時頃、海上自衛隊は、犬吠埼(千葉県)の北東約220kmの海域において、同海域を北東進する中国海軍レンハイ級ミサイル駆逐艦(艦番号「103」)を確認した。

また、同日午後8時頃、海上自衛隊は、犬吠埼の南東約130kmの海域において、同海域を北東進する中国海軍ルーヤンⅢ級ミサイル駆逐艦(艦番号「124」)、フチ級補給艦(艦番号「903」)及びロシア海軍ステレグシチー級フリゲート(艦番号「343」)の計3隻を確認した。

その後、25日(土)にこれらの艦艇が、納沙布岬(北海道)の南東約300kmの海域を北東進したことを確認した。

なお、これらの艦艇は、7月16日(木)に沖縄本島と宮古島(沖縄県)の間の海域を南進し、19日(日)に沖ノ鳥島(東京都)の南西の海域を北東進した後、21日(火)に南硫黄島(東京都)の南東の海域を北東進後、硫黄島(東京都)の東の海域を北進したものと同一である。

防衛省・自衛隊は、海上自衛隊の第2水上戦隊所属「さみだれ」(呉)、第4水上戦隊所属「すずなみ」(大湊)及び第2航空群「P-3C」(八戸)により、警戒監視・情報収集を行った。

中国海軍レンハイ級ミサイル駆逐艦（艦番号「１０３」）



中国海軍ルーヤンⅢ級ミサイル駆逐艦（艦番号「１２４」）



中国海軍フチ級補給艦（艦番号「９０３」）



ロシア海軍ステレグシチー級フリゲート（艦番号「３４３」）



行 動 概 要

